

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当たり1.48人と、2週続けて増加しています。
今年例年と比べて多い状態が続いているので、手洗い・うがいの励行など、感染予防対策を徹底しましょう。

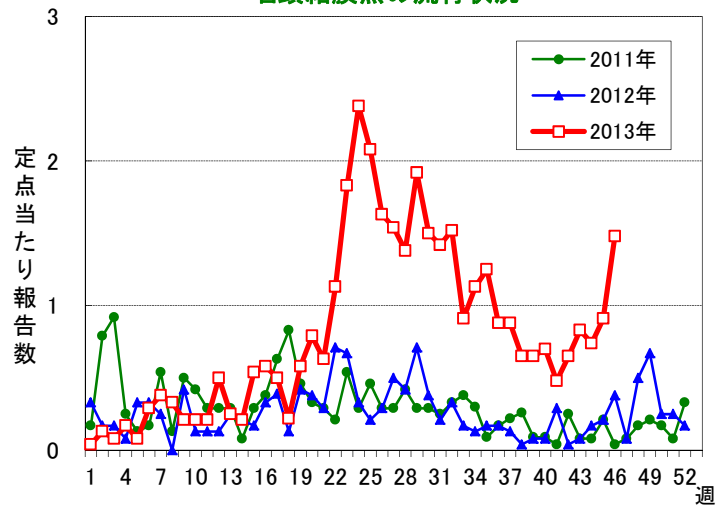
2. 感染性胃腸炎

定点当たり5.70人と、やや増加しています。
例年この時期からノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎が急増し、集団発生も増加傾向となります。特に集団生活の場では手洗いを徹底するなど、注意が必要です。

3. 後天性免疫不全症候群

2件(エイズ患者1件、HIV感染者1件)の報告があり、今年の累計は21件(エイズ患者8件、HIV感染者13件)となりました。
現時点で昨年1年間の報告数(18件)を既に超えており、注意が必要です。(次頁参照)

咽頭結膜熱の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)間	発生記号
インフルエンザ	-	-	7.90		流行性耳下腺炎	16	0.70	0.77	
咽頭結膜熱	34	1.48	0.21		RSウイルス感染症	14	0.61	0.70	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	1.26	1.17		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
感染性胃腸炎	131	5.70	5.82		流行性角結膜炎	7	0.88	0.85	
水痘	22	0.96	1.40		細菌性髄膜炎	-	-	-	
手足口病	5	0.22	0.23		無菌性髄膜炎	4	0.57	-	
伝染性紅斑	-	-	0.11		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.49	
突発性発しん	10	0.43	0.57		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	0.03	
百日咳	-	-	0.17		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-		
ヘルパンギーナ	2	0.09	0.03						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	172	女性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
4	つつが虫病	1	3	男性(60歳代)
4	日本紅斑熱	1	3	女性(40歳代)
5	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	7	女性(70歳代)
5	後天性免疫不全症候群	2	21	男性(20歳代)・エイズ、男性(20歳代)・感染者

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

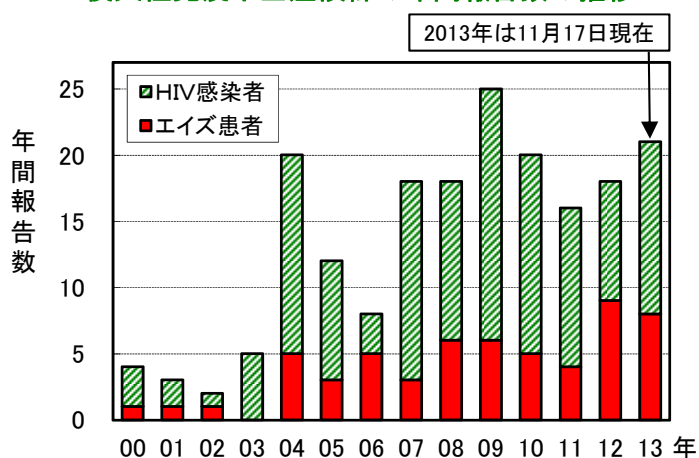
			感染症発生動向調査報告書																			
			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイル ス感 染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺 炎	クラミジア 肺炎	(ロタウイ ルス)	感染性胃 腸炎
報告 数	広島市	第42週	-	15	8	75	16	7	-	9	-	2	5	10	-	7	-	2	2	-	-	
		第43週	-	19	19	116	11	16	-	6	-	5	9	12	1	6	-	2	2	-	-	
		第44週	1	17	28	112	22	8	-	10	-	2	8	19	-	8	-	-	2	-	1	
		第45週	1	21	10	104	13	5	-	15	-	-	9	13	-	1	1	2	-	-	-	
		第46週	-	34	29	131	22	5	-	10	-	2	16	14	-	7	-	4	-	-	-	
定点 当たり	広島市	第42週	-	0.65	0.35	3.26	0.70	0.30	-	0.39	-	0.09	0.22	0.43	-	0.88	-	0.29	0.29	-	-	
		第43週	-	0.83	0.83	5.04	0.48	0.70	-	0.26	-	0.22	0.39	0.52	0.13	0.75	-	0.29	0.29	-	-	
		第44週	0.03	0.74	1.22	4.87	0.96	0.35	-	0.43	-	0.09	0.35	0.83	-	1.00	-	-	0.29	-	0.14	
		第45週	0.03	0.91	0.43	4.52	0.57	0.22	-	0.65	-	-	0.39	0.57	-	0.13	0.14	0.14	0.29	-	-	
		第46週	-	1.48	1.26	5.70	0.96	0.22	-	0.43	-	0.09	0.70	0.61	-	0.88	-	0.57	-	-	-	
	全国	第44週	0.08	0.33	1.17	4.12	0.84	1.09	0.04	0.53	0.01	0.14	0.21	1.34	0.01	0.51	0.02	0.04	0.39	0.03	0.01	
第45週		0.11	0.33	1.11	4.11	0.84	0.79	0.05	0.49	0.01	0.10	0.21	1.16	0.01	0.43	0.03	0.04	0.35	0.03	0.02		

■新たに判明した病原体検出状況

新たな検査結果はありません。

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群(エイズ)の発生動向 一年間報告数の推移

後天性免疫不全症候群の年間報告数の推移



(注) HIV感染者とは、HIVに感染しているが、発病していない人のこと。

広島市の後天性免疫不全症候群(エイズを
発症していないHIV感染者を含む。)の報告数
は、2004年に20件と急増した後、2005年から
2006年にかけて減少しましたが、2007年に再
び増加し、その後も多い状態が続いています。
**2013年もこれまでに21件(エイズ患者8件、HI
V感染者13件)報告されています(11月17日現
在)。**

医療の進歩により、感染後、早期に適切な
治療を受ければ、エイズの発症を長期にわたり
防ぐことができるようになってきました。

★感染を早期に発見することが重要です。★

**エイズについての相談と無料・
匿名検査は、各区保健センター
(健康長寿課)へ**

中保健センター	504-2528
東保健センター	568-7729
南保健センター	250-4108
西保健センター	294-6235

安佐南保健センター	831-4942
安佐北保健センター	819-0586
安芸保健センター	821-2808
佐伯保健センター	943-9731

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2013年第46週(11月11日～11月17日)